

賞金総額300万円 API Lab第一弾結果発表  
世界中の開発者から新たな翻訳プラグインが誕生！  
～サイト上の文章を簡単に翻訳オーダーできるツールなど～  
URL: <http://ja.mygengo.com/services/api/lab/winners/>

翻訳プラットフォーム「myGengo」(<http://ja.mygengo.com>)を運営する株式会社myGengo（マイゲngo、本社：東京都渋谷区 代表：ロバート・ラング、以下myGengo）は、2010年11月25日から翻訳APIシステム「翻訳箱」の利用と開発の促進を目的として、オンライン上でAPIプラグイン開発研究所「API Lab」を開催。応募のあった中から審査基準をクリアした20作品についてサイト上で発表、賞金を授与したことを発表します。

当社では2010年4月にmyGengoの多言語人力翻訳サービスを自社サイト内に手軽に導入できるAPIシステム「翻訳箱」を公開。開発者がAPIにつながることによってシステムレベルで効率的に翻訳を発注し、受け取ることが可能となりました。そして、Eコマースサイトをはじめ多くのプラットフォームでご利用頂いている当サービスを、国内外のより多くの開発者に認知、そして開発を促進するため、また同時に、翻訳サービスの普及につなげるため「API Lab」を開催。第一弾の取り組みとして、2010年11月25日から賞金総額300万円の「翻訳API先着応募順 賞金獲得キャンペーン」を実施しています。

当コンテストでは10カテゴリが指定されており、リストの中のプラットフォーム及びCMSから開発者が選択、プラグインを開発して頂きます。まだ提出のないプラットフォーム及びCMSに限り、先着順で賞金及び賞品を贈呈しています。

#### ◆ API Lab開催概要

##### <募集内容>

myGengo APIツールを、以下の10カテゴリから募集。

CMS／ブログ、SNS、Eコマース、Eメール、フレームワークス、ブラウザ エクステンション、SaaS、フォーラム、モバイル、その他

##### <賞>

先着応募順に以下の賞を贈呈。

1位： 賞金（Aタイプ：10万円、Bタイプ：5万円）

当選者のプロフィールをmyGengoのウェブサイトやブログ等に記載

myGengoグッズ（myGengo Tシャツ、ステッカー、ピンバッジ、他）

図1: myGengoウェブサイトAPI Lab結果発表ページ



■本リリースについてのお問い合わせは下記までお願い致します■

株式会社myGengo 広報事務局（株式会社ワイ・コミュニケーションズ内）担当：中野、岡田  
email: [info@ycommunications.co.jp](mailto:info@ycommunications.co.jp) TEL: 03-6206-9472 FAX: 03-6206-9473

2・3位：当選者のプロフィールをmyGengoのウェブサイトやブログ等に記載  
myGengoグッズ（myGengo Tシャツ、ステッカー、ピンバッジ、他）

#### ◆ 受賞作品概要

2010年11月25日から本日までに審査基準をクリアした作品が、20作品、6カ国の開発者により提出されました。

① 氏名：Jason Wei（米国）

プラットフォーム：アンドロイド（モバイルカテゴリ）

獲得賞金合計：USD 1,400

② 氏名：Tito Bouzout（ウルグアイ）

プラットフォーム及びCMS：Frog CMS、Nucleus CMS、Vanilla Forums、PHPBB、Habari、Thunderbird、Firefox、Radiant CMS、Joomla

獲得賞金合計：USD 9,250

③ 氏名：Vladimir Penkin（ロシア）

プラットフォーム：Ruby on Rails、Radiant

獲得賞金合計：USD 1,400

④ ハンドルネーム：Studio Hitori（日本）

プラットフォーム：Google Chrome、Safari

獲得賞金合計：USD 2,800

⑤ ハンドルネーム：Meedidy（ドイツ）

プラットフォーム：Drupal

獲得賞金合計：USD 1,100

⑥ 氏名：Gonzalo Huerta（韓国）

プラットフォーム：Wordpress、Shopp plugin

獲得賞金合計：USD 2,800

応募のあった20作品のうち、当社では特に以下の5作品に注目しています。

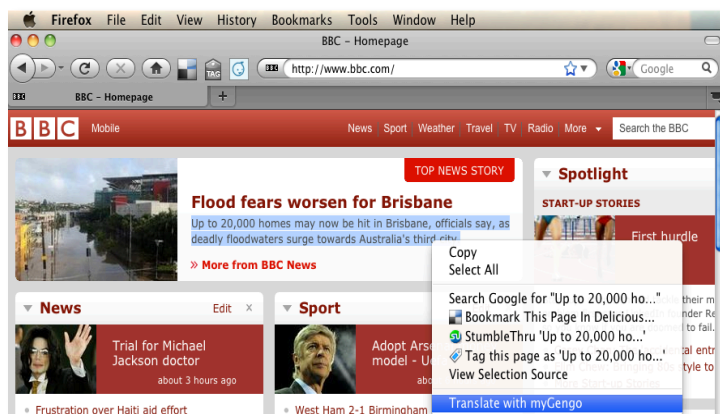
## 1. Wordpress

（開発者：Gonzalo Huerta）

myGengoのAPIをそのまま完全に導入しているため、Wordpressのインターフェイス上から翻訳を注文することはもちろん、修正のリクエストや翻訳者とのコミュニケーションもできるようになっています。Wordpressは世界で最も多く使われているブログプラットフォームです。

このプラグインにより、ブロガーを含むコンテンツ・クリエイターたちが国内だけでなく、世界に向けて情報を発信することが可能になります。

図2: 英語サイトからの翻訳発注



■本リリースについてのお問い合わせは下記までお願い致します■

株式会社myGengo 広報事務局（株式会社ワイ・コミュニケーションズ内）担当：中野、岡田  
email: [info@ycommunications.co.jp](mailto:info@ycommunications.co.jp) TEL: 03-6206-9472 FAX: 03-6206-9473

## 2. Firefox（開発者：Tito Bouzout）

このブラウザ・エクステンションを使えば、海外のウェブコンテンツを簡単に翻訳し、閲覧することができます。どんなサイトからも必要なテキスト部分をハイライトし、右クリック。（※図2参照）メニューの中から「Translate with myGengo (myGengoで翻訳)」をクリックすればmyGengoの翻訳プラットフォームに注文が送られる仕組みになっています。新たに開いたタブで、依頼案件の詳細情報を見る事ができます。myGengoのサイトに訪れずに、コメントを残す他、翻訳を承認、修正を依頼することも可能です。

## 3. Ruby on Rails（開発者：Vladimir Penkin）

Railsを使って構築したサイトに人力翻訳機能を入れることができる、とても実用的なフレームワークです。

## 4. JoomlaとDrupal（開発者：Tito Bouzout、Meedidy）

CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）のコントロールパネル内で翻訳を発注できるので、多言語でコンテンツを提供することが可能になります。

### ◆ 今後の展望

サイトにあるリストの中で既に応募のあったプラットフォーム及びCMS以外のものについては引き続きプラグインを募集しています。また、今後も開発者の皆様にご活躍頂ける場を提供していけるよう、新たに第二弾、第三弾の開催も視野に入れていきます。

### 【myGengoとは】

Web上から簡単に翻訳を依頼することができる、手軽で効率的な人力翻訳を提供する翻訳プラットフォーム。グローバル化が進む現代において、誰でも手軽に翻訳を手に入れ、世界中の人とつながることのできる環境を目指しています。ネイティブ翻訳を原則とし、低価格、スピード、クオリティの全てが揃う翻訳を実現しています。

### 【API翻訳箱とは】

ウェブサイトやデスクトップソフトウェアなどに繋ぐことで、手軽かつ効率的に人力翻訳サービスを導入することができるmyGengo開発のAPIシステム。Flashのようなブラウザのプラグインと異なり、サイトの裏側で稼働するシステムレベルのコネクションです。

### 【株式会社myGengo 会社概要】

社名：株式会社myGengo  
代表者：Robert Laing（ロバート・ラング）  
本社所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷2丁目9番6号  
設立：2009年6月  
事業内容：各言語での翻訳・校正サービスの提供、翻訳者の斡旋、  
オンライン翻訳ツール及びソフトウェアの開発、翻訳関連情報の提供

■本リリースについてのお問い合わせは下記までお願い致します■

株式会社myGengo 広報事務局（株式会社ワイ・コミュニケーションズ内）担当：中野、岡田  
email: [info@ycommunications.co.jp](mailto:info@ycommunications.co.jp) TEL: 03-6206-9472 FAX: 03-6206-9473